

◆米国情報局による中国の新聞、放送による報道内容への論評

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

Archives Unbound アーカイブス・アンバウンド

米国議会図書館所蔵資料デジタル・アーカイブ

中国における米国情報局 1944-1950 年

Records of the U.S. Information Service in China

Chinese Press Reviews and Summaries, 1944-1950

(Source Library: Library of Congress / Content: 37,418 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

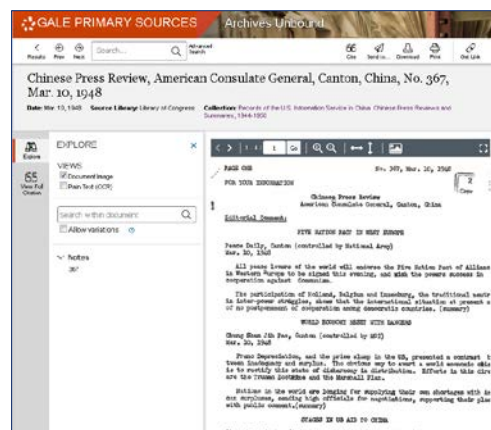
※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です

戦時下において、対戦国や関係国の情勢に関する情報収集は不可欠であり、各国は様々な手段で情報収集に努めますが、その一つが新聞や放送の報道内容に関する情報収集です。この情報収集は大使館や領事館といった在外公館を拠点に行なわれることもあれば、情報を管轄する専門部署で行なわれることもあります。第二次大戦期、米国は在外公館、国務省の米国情報局 (United States Information Service) の在外支局、戦時情報局 (Office of War Information) の在外支局を拠点に、これらの情報収集を行ないました。

本コレクションは、第二次大戦末期の 1944 年から中華人民共和国建国の 1 年後の 1950 年までの間に米国が中国の在外公館、米国情報局支局、戦時情報局支局において行なった中国の新聞、放送の報道内容を報告し、論評を加えたものです。第二次大戦が終結するまでは、中国における戦況、中国の政治情勢、太平洋での戦況、日本の政治情勢に関する情報の収集に努めましたが、第二次大戦が終結し、日本軍撤退後、国民党と共産党が対立し、国共内戦が始まると、中国情勢に関する情報収集は、米国の国益にとって、極めて重要な意味を持つようになりました。

本コレクションは、瀋陽、北京、天津、上海、南京、重慶、広東、昆明に置かれた領事館、米国情報局支局、戦時情報局支局の文書ファイルを集めたもので、大半の文書は“Chinese Press Review”とのファイル名が与えられ、新聞報道を集めたものであることを示していますが、その他に、日本の同盟通信社、延安の新華社通信等の通信社の報道を集めたものも含まれています。

- ◆プラットフォーム: Archives Unbound
- ◆IP アドレス接続設定・同時アクセス無制限
- ◆ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整等のビューワ機能
- ◆印刷・PDF ダウンロード可能
- ◆メール送信、書誌自動生成、ブックマーク機能
- ◆Google/Microsoft アカウントとのログイン



第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp

